

踏み出そう新たなステージへみんなの力が新渡戸の未来

12月号

令和元年12月1日号



新渡戸記念 中野総合病院 だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

東京医療

住所 東京都中野区中央四丁目59番16号

TEL 03-3382-1231 (代) 夜間受付 03-3382-9991

ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail soumu@nakanosogo.or.jp

第366号

発行人/理事長 入江 徹也

発行責任者/事務局長 横井 悟

インフルエンザの予防接種は受けましたか

小児科部長 田中 邦生

インフルエンザが流行する季節になってきました。インフルエンザワクチンは接種されましたか。予防にはワクチンが有効です。まだ間に合いますので、予防接種を是非受けてください。

今回は小児科についてご紹介させていただきます。現在、常勤医は私1人で、外来診療のみを行っております。小児科は主に小児(中学生まで)の内科系疾患を対象とします。インフルエンザ以外に冬に流行する感染症には、RSウイルスやロタウイルス、ノロウイルス等があります。小児科一般外来では感染症診療が主になり、上気道炎、気管支炎、胃腸炎などの呼吸器、消化器疾患や気管支喘息などの診療を行っております。溶連菌、アデノウイルス、RSウイルス、ロタウイルス、ノロウイルス、マイコプラズマなどの迅速診断検査、血液検査も可能です。

小児の入院設備がありませんので、診察の結果、精査加療、入院等が必要な患者さんは近隣の入院施設のある病院をご紹介させていただきます。予約の必要はありませんが、症状などで相談したいことがありましたら小児科外来にお電話いただければ幸いです。

また、腎臓、心臓、神経、内分泌の4つの専門外来を月1回設けております。専門外来は予約制で、小

児科外来あるいは地域医療連携室に電話で予約をお願いいたします。東京医科歯科大学または国立成育医療研究センターの専門医が診療にあたっております。腎臓外来では3歳児検診、学校検尿における血尿・蛋白尿の患者さんの精査、フォローを、神経外来ではてんかん、発達の遅れのフォロー等を行っております。心臓外来では心雑音の精査、先天性心疾患のフォローを行っており、受診当日に心エコー検査が可能です。内分泌外来は今年4月から開設し、身長伸びが悪い、肥満が目立つ、学校検尿で尿糖を指摘された、二次性徴が早い・遅い、甲状腺が腫れている、甲状腺の病気が心配などの方はご相談ください。

乳幼児健診(6~7カ月、9~10カ月、1歳6カ月)、予防接種も予約制で行っております。また、準夜間小児初期救急診療を毎日行っておりますので、急病の際には、電話でお問い合わせの上ご来院ください。



新渡戸記念中野総合病院 がん哲学外来

開催予定日 令和元年12月3日(火)、12月10日(火)、12月17日(火)

1回あたり約50分(1日4組まで)

予約は下記、新渡戸記念中野総合病院 患者支援センターまで。

電話 03-3382-1507

受付時間 午前8時30分～午後4時30分

組合員の方なら
どなたでも
無料で予約できます。



中央検査科 まめ知識

カバ色の採血管

中央検査科技師長 須藤 淳二

病院で採血を行うときにカラフルなキャップの採血管が使用されていますが、採血管は検査の目的によって、抗凝固剤が入っている採血管と入っていない採血管に分けられます。

抗凝固剤が入っていない採血管に血液を採取すると30分位で血液は凝固します。そこに強い遠心力を加えると、血餅と言われる血液細胞成分と凝固因子の塊と、血清と言われる上清部分にわかれます。この上清が血清と呼ばれ、血清を用いて生化学検査と感染症検査を行っています。

当院での生化学検査に使用する採血管のキャップの色は黄色で、感染症検査に使用する採血管のゴムキャ

ップの色は蒲(かば)色です。これらの採血管内が少し曇っているように見えるのは、血液が固まる時間を少し早くする成分が塗布されているからです。

蒲色とは赤みをおびた黄色で、蒲(がま)の穂の色からつけられたそうです。蒲焼の蒲(かば)はもともとウナギを縦に串に刺して、たれをつけて、丸焼きにした形が蒲(がま)の穂に似ているからだそうです。



参考文献：
『広辞苑第4版』岩波書店

総代懇談会を開催しました

2019年度総代懇談会を、さる10月31日に中野サンプラザで、開催いたしました。33名の総代の方々にご出席いただき、定刻に開始いたしました。

今年は「新渡戸記念中野総合病院の動向」と題して、各診療科で行っていることを入江理事長から報告いたしました。その後、「ご質問・ご意見」に対してのご

返答をさせていただきます。あっという間に90分間

が経過いたしました。総代の皆さまのご協力を賜り、盛会裏に終了いたしました。



年末年始の 診療のおしらせ

12月29日(日)～1月3日(金)の6日間は休診とさせていただきます。通常診療は、年内が12月28日(土)まで、新年は1月4日(土)からとなります。詳しくは各診療科外来にてお尋ねください。

第22回 新渡戸記念中野総合病院 区民健康講座のお知らせ

テーマ 未定

日時 令和2年1月11日(土) 午後2時～3時

講師 新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科 主任医長 横手 裕明



インフルエンザ予防接種を行っています

予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、もし発症しても重症化を防ぎます。ワクチン接種から実際に効果を発揮するまで2週間程度かかるため、お早めに接種ください。

当院でのインフルエンザ予防接種は予約制となりますので、ご希望の方は1階④番受付、またはお電話にてご予約を承ります。なお中学生以下の方は小児科でのご予約となりますので、小児科外来までお問い合わせください。

予約枠 1日20名

日程 10月1日(火)～12月27日(金)の月曜日～金曜日

受付 15:00～ 接種 15:30～16:00

費用 65歳以上(予診票をお持ちの方) 2,500円
*中野区以外の方は住所地の予診票が必要です。
65歳未満 4,400円(税込)

電話 03-3382-1231(代) 予防接種とお伝えください。
(9:00～16:00/日曜・祝日除く)

*当院では妊婦の方へインフルエンザ予防接種を行っておりません。かかりつけ医にご相談ください。

12月の小児救急体制

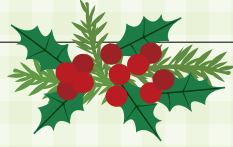
12月1日から31日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。



受付時間 毎日午後6時30分～午後9時45分 診療時間 毎日午後7時～午後10時 夜間受付 ☎03-3382-9991

12月準夜間小児初期救急担当医

日	月	火	水	木	金	土
1 右田 王介	2 清水 泰岳	3 多田 光	4 村杉 寛子	5 赤松 信子	6 清水 泰岳	7 保崎 明
8 右田 王介	9 小須賀 基通	10 高梨 栄	11 山岸 千尋	12 奈良 昇乃助	13 右田 王介	14 亀井 宏一
15 亀井 宏一	16 亀井 宏一	17 高田 功二	18 右近 智雄	19 赤松 信子	20 亀井 宏一	21 右田 王介
22 清水 泰岳	23 清水 泰岳	24 渡辺 仁	25 高梨 栄	26 奈良 昇乃助	27 亀井 宏一	28 清水 泰岳
29 亀井 宏一	30 清水 泰岳	31 清水 泰岳				



1 病棟は、呼吸器内科・眼科・婦人科の混合病棟になります。呼吸器内科には、肺炎や肺癌、慢性肺疾患などで入退院を繰り返す、予後に不安をもち終末期を迎える患者さんも多くいます。不安なく治療が受けられるように、患者さんの訴えに耳を傾け、援助しています。

眼科においては、1泊2日から3泊4日で白内障や黄斑変性症の手術を行っています。

また婦人科は、女性生殖器の疾患により、子宮や卵巣の部分切除・全摘手術を受ける患者さんもいます。精神的苦痛も大きく羞恥心を伴うため、問診時は特にプライバシーに配慮しながら、患者さん一人ひとりと向き合っています。

さまざまな疾患を抱える患者さんやご家族と寄り添い、不安なく安心して入院生活を送っていただけるように、病棟スタッフ一同頑張っています。婦人科においては助産師もおりますので、専門的なことで何かあれば、ご相談ください。



新渡戸 の 言葉

令和元年11月10日の天皇后両陛下の即位パレード「祝賀御列の儀」に続き、11月14日夜より11月15日未明にかけて行われた「大嘗祭」では、米と粟、新穀で造った白酒・黒酒を供え、五穀豊穡を感謝する儀式がしめやかに行われました。新しい令和の年にふさわしい伝統の記念行事となりました。

今月の「新渡戸の言葉」は『修養』からの引用です。新渡戸稲造先生は南洲(西郷 隆盛)の言葉を、時に要所で金言として引用されています。平生のぶれない心の姿が、ゆるぎのない態度や行動を通してにじみ出てきます。

『武士道』を上梓して間もなく、新渡戸先生は後藤 新平に抜擢されるかたちで台湾へ官吏として赴任し、翌明治35年(1902年)台湾総督府糖務局長に就任しています。農地を視察で訪れた新渡戸先生が、「いきなり上着を脱いで、鍬を取り大地を耕し始めた」ことを現地の農民の方が目撃しています。新渡戸博士は明治32年(1899年)本邦初の「農学博士」の称号を得た札幌農学校第2期卒業生でもあり、態度で示されたその後ろ姿に本来の博士の姿を垣間見たような気が致します。

新渡戸記念中野総合病院副院長 山根 道雄

『修養』 第六章 克己の工夫

小事を積んで初めて大事を行う力が出るのである。南洲の語に「事に臨んで動かず」とは事の起った時に初めて心に現われるのでない、平生より養いたる力が、事に逢うごとに形を変えて現われるのである。

新渡戸 稲造